エコ・ウェイブ・ふくおか会議 行動宣言 2023

私たちは、福岡のまちの温暖化対策に向けて、自主的・自発的に取組みを進めることが必要であると考え、2008年７月２日にエコ・ウェイブ・ふくおか会議を設立しました。

カーボンニュートラルに向けては、2015年の国連でのＳＤＧｓの採択、パリ協定の合意をはじめ、昨年のCOP27の開催、今年３月のＩＰＣＣ第６次統合報告書の公表、Ｇ７環境大臣会合の開催など、国際的な枠組みによる取組みが、世界中で加速しています。

日本でも、カーボンニュートラル宣言や地球温暖化対策推進法改正、対策計画の改訂などが行われ、また、福岡市では昨年改定した「福岡市地球温暖化対策実行計画」に基づき「2040年度温室効果ガス排出量 実質ゼロ」に向けたチャレンジがスタートしており、世界・日本における脱炭素社会の実現を目指した取組みに呼応して、私たちも、市民・事業者・行政が一体となった取組みを進めていく必要があります。

コロナ後の社会経済活動が動き出す中で、脱炭素の取組みを進めることは、昨今のエネルギーリスクに対する強靭化につながるとともに、新たな投資や生産性の向上など、力強い成長を生み出すものになることも期待されています。そこで、私たちは、新しいライフスタイルやビジネススタイルを取り入れ、市民、事業者、行政など、地域社会のあらゆる構成員の温暖化対策に向けた共同行動の波を引き起こすことで、福岡から脱炭素社会を早期に実現するよう、以下の行動を着実に実践することを宣言します。

私たちは、ＳＤＧｓを推進し、脱炭素社会の実現を目指して、

■宣言その１　省エネ・高効率型の機器・設備の積極的な導入や再生可能エネルギーの活用を進めます。

■宣言その２　通勤時のマイカー利用を控えるなど、公共交通機関の利用を推進するとともに、業務用車両への電動車の導入や、運転時のエコドライブを心がけます。

■宣言その３　デジタル化の推進、エコスタイルによる冷暖房の適正な温度設定、２ＵＰ３ＤＯＷＮ運動などエレベーターの効率的な利用、休み時間の消灯など省エネ・省資源に取り組みます。

■宣言その４　温暖化対策の意識や行動を、私たちの家族、グループ会社・関連団体のみならず、福岡のまち全体に、あらゆる機会を通じ拡げていきます。

（株）岩田屋三越
国立大学法人 九州大学
九州旅客鉄道（株）
西部ガスホールディングス（株）
独立行政法人　都市再生機構 九州支社
（株）西日本新聞社
（株）福岡銀行
学校法人 福岡大学
（株）ＮＴＴドコモ 九州支社
九州電力（株）
（株）九電工
学校法人 西南学院
（株）西日本シティ銀行
西日本鉄道（株）
福岡商工会議所
福岡地所（株）　（以上16団体、五十音順）

座　長　／浅野直人（福岡大学名誉教授）
関係行政機関／経済産業省 九州経済産業局
環境省 九州地方環境事務所
福岡県、福岡市

エコ・ウェイブ・ふくおか 2023
ECO WAVE FUKUOKA 2023

2023年４月